



美女木小だより

戸田市立美女木小学校 戸田市美女木 2-33-1 TEL421-1037 児童数 483名

ふ・る・さ・と

校長 山寄 厚

育ったところ 必ずしも家庭でない
心を育てられたところが 家庭である
学んだところ 必ずしも母校でない
よき師よき友にめぐり会えたところが 学校である
生まれたところ 必ずしも故郷ではない
心をとどめたところが 故郷である

この文は、どんな豪華な家に住んでも、どんなに立派な校舎で学んでも、人間が最後に行き着くところは、真に心を育ててくれたところであると教えています。

家庭・学校・地域の連携が叫ばれて久しくなります。三者がそれぞれの立場で子育ての責任を相応に分担し、社会全体で優しく厳しく子どもの心を育まなくては、子どもの心には家庭も学校も故郷も「ふるさと」として宿らずに大人になってしまうのかもしれない。

国際化・情報化の進展の中で、子どもたちは住み慣れた街や日本を離れて生きていくこととなります。そんなときに、ふと親や兄弟のこと、先生のこと、友だちのこと、故郷のことなどを懐かしみあるいは望郷の念にとらわれることがあるでしょう。それはきっと、ほろ苦い喜びや幸せ感なのかもしれません。

さて、11月5日の「音楽会」そして25日の「持久走記録会」におきましては、子どもたちのがんばりに温かいご声援をいただき誠にありがとうございました。また、PTAの役員の皆様には準備や当日の運営に当たって大変お世話になりました。いつも献身的にご協力していただき感謝いたします。また、多くの保護者、地域の皆様にも応援をいただきました。お陰様で、子どもたちの見事な歌声、演奏そして力強い走りをお見せすることができました。いろいろな学年の発表に触れ、子どもたちの過去と未来の姿、「成長する姿」に出会えたことと思います。

このような、子どもたちの体験、それを支えてくださる保護者、地域の皆様の姿の一つ一つが、子どもたちの心に深く「ふるさと」を刻み込むことになると確信した次第です。未来からの留学生、地域の宝物である子どもたちに、よき「ふるさと」を提供するのは私たち大人の責務です。

保護者、地域の皆様、共に頑張りましょう。

